

学術講演会

Visualizing Buddhist Life and Monastic Practices in Kuča

壁画から読み解くクチャの仏教徒の僧院生活と禅観修行

- 日時 2016年7月6日(水) 13:15-15:00
- 場所 清風館 B103教室
- 講演者 Angela Falco Howard (アンジェラ・ファルコ・ハワード) 先生
(米国ニュージャージー州立ラトガース大学名誉教授)
- 司会 宮治昭(龍谷大学文学部・特任教授)
- 通訳 檜山智美(日本学術振興会特別研究員SPD・龍谷大学)

講演概要

中国新疆ウイグル自治区クチャ地方の仏教石窟は、かつての古代亀茲(クチャ)国の仏教文化を今に伝える貴重な歴史遺産です。本講演では、2014年に発表された、ハワード教授と考古学者ジュゼッペ・ヴィニャート教授(北京大学)の過去数年に渡る共同研究の成果に基づき、クチャの仏教石窟の建築及び壁画に反映された当時の仏教徒の生活と信仰の様相を、考古学的及び美術史学的方法論に基づいた学際的なアプローチから、生き生きと読み解いてくれます。



Angela Falco Howard

米国ニュージャージー州立ラトガース大学名誉教授。専門は中国・中央アジア仏教美術史。

代表的な著作にThe Imagery of the Cosmological Buddha (Brill 1986), Summit of Treasures, Buddhist Cave Art of Dazu (Weatherhill 2001), Archaeological and Visual Sources of Meditation in the Ancient Monasteries of Kuča (Brill 2014)などがある。

